TOPICS まちの話題

今月の表紙のイベント

2月7–11日 なよろ雪質日本一フェスティバル2013

2月9–10日 ふうれん冬まつり

1月19、26日 児童センターで一輪車教室

市内小学校児童を対象とした初心者向け教室（全2回開催）。名寄ユニサイクルクラブが講師となり、最初は恐るおそる乗っていた児童も徐々に自分から手を放すなど挑戦する姿が見られ、最後に練習の成果を披露しました。

1月21日 雪質日本一フェスティバル支援自衛隊への慰問

なよろ雪質日本一フェスティバル2013の開催に向けて、大雪像制作に取り組む名寄駐屯地隊員を加藤市長が慰問。温かいなよろ煮込みジンギスカンやおにぎりなどの昼食を差し入れて連日の労をねぎらいました。

1月21日 消防功労で感謝状を授与

自宅屋根からの落雪の下敷きになり、身動きが取れなくなった方を、連携して救助にあたり無事救出した市民5人に感謝状と記念品が贈られました。感謝状を受けた5人は、助かった方の無事を喜んでいました。

1月23日 市立総合病院精神科病棟改築工事安全祈願祭

加藤市長、佐古院長をはじめ、工事関係者約60人が出席し行われました。加藤市長は「工事が無事完了し、地域の医療福祉が向上、発展することを願います」とあいさつ。出席者全員で祝杯し、無事故、無災害を願いました。

1月25日 南小学校4年生「もちつき」

総合的な学習として、自分たちが収穫したもち米を使い、なよろもち大使2人の指導のもと、4グループに分かれもちをつきました。つきあがったもちは自分たちで丸め、つきたてのおもちを味わっていました。

1月25日 台北駐日経済文化代表処副代表が名寄市を訪問

羅坤燦（らこんさん）副代表が名寄市を訪れ、今後の交流について懇談しました。翌日はカーリングやスキーを体験したあと意見交換会を実施。台湾と名寄市との交流や今後の可能性について意見交換しました。

1月27日 風連中央小PTA教育講演会

元コンサドーレ札幌の曽田雄志氏を講師に招き、「夢を実現するために」をテーマに、小学生からプロになるまでの体験をもとに、夢と目標についてやプロになって学んだことなどを講演しました。

2月1日 鬼追い祭りで無病息災などを祈願

二月三日の節分の日にちなみ「名寄鬼追い祭り」が行われました。市役所名寄庁舎に金棒を手に入ってきた赤鬼と青鬼を追い出すと福の神が登場し、無病息災や五穀豊穣などを祈願しました。

2月1日 全国鍋合戦での優秀賞を報告

埼玉県和光市で開催された第9回ニッポン全国鍋合戦に初出場した「第746煮込みジンギス艦隊（阿部潤司艦長）」が市役所名寄庁舎を訪れ、加藤市長に優秀賞（6位）獲得を報告しました。※関連ページ 6ページ

2月1日 風連児童会館まめまき

小学生21人が参加して行われたまめまき。赤鬼と福の神が登場すると、子どもたちは願いを込めて鬼に向かって豆をぶつけていました。赤鬼を追い出すと福の神からおもちゃの小判が投げられ、小判とお菓子を交換していました。

2月2日 スノーランタンの集い（総合福祉センター）

今年のテーマは南小学校の校章。南小学校児童や地域住民が作業を開始。ろうそくのセットを終え、順番に点火していきましたが、吹雪となり、残念ながら完了する前に中止の判断となりました。

2月3日 小学生名寄自然体験交流

昨年、東京都杉並区の小学生が名寄の冬を体験する名寄自然体験交流事業が行われました。このたび成果発表会が杉並科学館で行われ、なよろ市立天文台でインターネット中継されました。天文台では名寄の小学生が発表会の様子を観覧しました。

2月5日 ちえぶん健康まつり

講演や健康チェックなどを通じ、自らの健康への関心を高めることが狙いで、地域住民約80人が参加。心肺蘇生講習会のあと、市保健師による血圧測定や健康相談などで自らの健康状態をチェックし、健康づくりの大切さを再認識しました。

2月6日 南小学校で一日入学

四月に入学する新一年生が一足早く小学校生活を体験しました。新年度、同校には市内で一番多い81人が入学する予定で、保護者への入学説明会の間、新一年生は現一年生と交流し、新年度スタートする小学校生活を待ちわびているようでした。

2月9日 東小学校でスノーランタンフェスティバル

会場の同校グラウンドには幻想的な光景が広がり、参加者や訪れた市民の目を楽しませました。フェスティバルのあとは校内でスノーランタンコンサートが行われ、訪れた市民は迫力ある演奏に聴き入りました。

2月10日 災害時相互援助に関する協定締結式

南相馬市桜井勝延市長が名寄市を訪れ、名寄市、南相馬市両区域内で災害が発生した場合の相互援助に関する事項を定めた協定の締結式が行われました。また翌日には南相馬市の現状と復興について桜井市長の講演会が市内ホテルで行われました。

2月12日 ピヤシリ大学研究発表会

ピヤシリ大学4年生による研究発表会が市民文化センターで行われました。2班に分かれ、それぞれ「名寄の農業の歴史と変革」「名寄市立大学～3万市民が支える最北の公立大学～」について発表し、大学生活の集大成としていました。

2月12日 市民文化センターでロビーコンサート

名寄短大卒で東京で音楽活動を行っている千佐真里奈さんがロビーコンサートを行いました。コンサート中、名寄での思い出や北海道への想いなどの話もあり、訪れた市民はつかの間のひと時を楽しみました。